

令和 8年度予算見積調書

課室名：地域包括ケア課

担当名：認知症・虐待防止担当

内線：3251

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S81	認知症の人にやさしい地域づくり推進事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	在宅高齢者支援事業費		
事業期間	平成24年度～	根拠法令	介護保険法第5条の2、共生社会の実現を推進するための認知症基本法第5条、第14条、第15条、第16条		針路	03	介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3	
					分野施策	0301	地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	SDGsターゲット	3-c	
1 事業の概要 認知症の人と家族が安心して暮らすことができる地域社会を構築するため、認知症サポーター等の養成や市町村認知症施策を推進・支援する。 ア 認知症サポーター養成等促進事業 7,492千円 イ 市町村若年性認知症カフェ開設支援等事業 668千円 ウ 市町村認知症施策支援事業 861千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 認知症サポーター養成等促進事業 7,492千円 認知症になっても地域で安心して暮らせる社会を構築するための応援者である認知症サポーター及び養成の講師役であるキャラバン・メイトを養成する。また、「チームオレンジ」の構築を行う市町村を支援する。 (ア) 「チームオレンジ」構築支援事業 (イ) 認知症サポーター養成促進事業 イ 市町村若年性認知症カフェ開設支援等事業 668千円 認知症本人の発信支援を行うため、「埼玉県オレンジ大使」を設置するとともに、市町村での若年性認知症カフェの開設の支援を行う。 (ア) 認知症本人大使「埼玉県オレンジ大使」任命事業 (イ) 市町村若年性認知症カフェ開設支援事業 ウ 市町村認知症施策支援事業 861千円 認知症施策推進計画の進捗管理や先進的な取組、更なる取組について、市町村や関係者との情報共有を行う。 (2) 事業計画 ア 「チームオレンジ」の構築支援のために、各市町村に配置されたコーディネーター向けの研修(2回)及びリーダー向けの研修(2回)を開催する。また、オレンジ・チューターにより各市町村への個別支援を行う。さらに、認知症サポーターと認知症サポーター養成の担い手であるキャラバン・メイトを継続的に養成する。 イ 「埼玉県オレンジ大使」の任命を行い、大使は県内各地で開催される認知症サポーター養成講座等で講話などの普及啓発活動を行う。また、若年性認知症と診断された大使等本人の声を起点として、各市町村が若年性認知症の人の社会参加活動を促進できるよう研修会等を実施する。 ウ 認知症施策推進会議(年4回)の開催を通じて市町村支援のあり方を検討するとともに、市町村認知症連絡会(年1回)により各市町村への支援及び市町村間での情報共有を行う。 (3) 事業効果 ア 認知症サポーター等の増加により、地域で認知症の人と家族を支える体制を整備する。 イ 認知症本人の普及啓発活動により、認知症に対しての理解が深まる。 ウ 市町村における認知症施策の充実、認知症施策推進計画の進捗管理						
2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】保険者機能強化推進交付金 ア(ア) (国10/10) (イ) (国1/2・県1/2) 【厚生労働省】介護保険事業費補助金 イ(ア)・ウ (国1/2、県1/2)、イ(イ) (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.6人=15,200千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
		国庫支出金	繰入金							
決定額	9,021	7,491	500					1,030	500	
前年額	8,521	7,491						1,030		

事業内訳書

事業名	認知症の人にやさしい地域づくり推進事業費		
単位事業名	認知症サポーター養成等促進事業	予算額	7,492千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	6,977	0	【厚生労働省】 保険者機能強化推進交付金 補助率 10/10
一般財源	515	0	
合計	7,492	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	221	△40	講師謝金
旅費	64	13	調整用務
需用費	1,001	27	消耗品、テキスト印刷 2,000部
役務費	166	0	Wi-Fi使用料
委託料	5,070	0	オレンジチューター派遣事業業務委託

単位事業名	認知症サポーター養成等促進事業	予算額	7,492千円
-------	-----------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	970	0	会場使用料
合計	7,492	0	

単位事業名	市町村若年性認知症カフェ開設支援等事業	予算額	668千円
-------	---------------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	84	0	【厚生労働省】 保険者機能強化推進交付金 補助率 1/2
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	500	500	
一般財源	84	0	
合計	668	500	

単位事業名	市町村若年性認知症カフェ開設支援等事業	予算額	668千円
-------	---------------------	-----	-------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	346	220	講師謝金
旅費	52	52	調整旅費
需用費	110	68	消耗品、広報印刷費 420部
使用料及び賃借料	160	160	会場使用料
合計	668	500	

単位事業名	市町村認知症施策支援事業	予算額	861千円
-------	--------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	430	0	【厚生労働省】 介護保険事業費補助金 補助率 1/2
一般財源	431	0	

単位事業名	市町村認知症施策支援事業	予算額	861千円
-------	--------------	-----	-------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	861	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	506	△96	委員謝金
旅費	90	90	調整旅費
需用費	23	14	委員飲料、消耗品
役務費	22	22	計画策定調査資料郵送料
使用料及び賃借料	220	△30	会場使用料
合計	861	0	